

絵はがきコンクール

みんなの暮らす社会の中には、税金が使われているものや、税金で行われているお仕事が、たくさんあるんだよ。



どんなものがあるか、調べてみない？

税金は毎日の生活の中でどのように役立っているのかということをお小生のみなさんに知っていただき、理解と関心を深めていただくため実施します。

【募集内容】

1. テーマ

税に関する絵（税金で造られている建物・施設・税金で購入される物品、税金で行われている仕事など）であれば何でもかまいません。

2. 募集対象 小学校6年生

3. 応募点数 児童1人につき1点とします。

4. 応募方法 付属のはがきに税金に関する絵を描いて、担任の先生に提出してください。

5. 応募締切 令和8年9月3日（木）

◇応募いただいた方には参加賞を
優秀賞には賞状・記念品を用意しています。

6. 審査

応募作品は、応募者全員の中から公正に審査を行い選定します。

7. 表彰・発表

審査結果（入選作品）は当会ホームページまたは広報誌にて発表するとともに、当会事務局を通じてご本人または学校に通知いたします。

なお優秀作品につきましては（公財）全国法人会総連合（女性部会）が実施するコンクールに出展します。

8. 注意事項

- (1) 応募作品に関する権利は、ご応募と同時に主催者側に帰属いたします。
- (2) 応募作品は返却できませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 入選作品は法人会ホームページやパンフレット等への掲載、または、法人会が関係するイベントにおいて展示することがあります。
- (4) 応募者の個人情報が入選者等への連絡や表彰状の送付など、税に関する絵はがきコンクール事業の実施のためにのみ使用します。
- (5) 応募作品は、未発表のオリジナル作品に限ります。なお、他の作品を類似したと認められる作品は、入賞決定後であっても取り消す場合があります。

<主催> 公益社団法人 掛川 法人会

公益財団法人 全国法人会総連合

<後援> 国税庁

掛川市教育委員会

菊川市教育委員会

御前崎市教育委員会

法人会とは

税のオピニオンリーダーとして公平で健全な税制の実現や税の啓発・租税教育活動を積極的にすすめる70万社の団体です。
また、会員の研さんを支援する各種の研修会やボランティアなど地域に密着した活動を展開しています。



わたし ぜい せん つう たが ささ あ く
 私たちは税金を通じて、お互いに支え合って暮らしています。
 じ ぶん み らい ぜい せん しら かんが
 自分たちの未来のためにも、税金について調べ、考えてみましょう！



ぜい せん なに 税金って何？

みなさんも自分の“おこづかい”
 でお買い物をしたときに、商品代と
 一緒に「消費税」を払っています。
 税金は「みんなに役立つこと」や
 「社会で助け合う活動」に使われて
 います。

つまり、みんなで社会を支えるた
 めに集められる「会費」と言えます。
 その他に身近な暮らしの中にもい
 るような税金があります。



ぜい せん 税金はどんなことに 使われているの？

一番身近な“学校”では、校舎の建設や改修、教科書や
 机・イス・実験器具の購入などに税金が使われています。

さらに、みなさんが安全に楽しく暮らせるように公園の
 整備や、道路の整備、警察や消防の活動など、さまざまな
 ところで税金が役立っています。

法人会では新たに「暮らしの中の税」をテーマとした
 アニメーション「カノンとスバルの3つの願い」を作成
 しました！



動画はこちら



令和6年度掛川法人会選出作品

- ・静岡県知事賞
- ・全国法人会総連合女性部会連絡協議会長賞 受賞

